



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和 7 年 2 月 第 1 回市長定例記者会見

- ・ 日時 令和 7 年 2 月 3 日(月)
午後 1 時
- ・ 場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 2 月 8 日(土)に渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこ」が開催されます(資料 1)
- 2 令和 6 年度 一般会計補正予算(第 9 号)案のフレーム(資料 2)
- 3 「広報しぶかわ」の新しいタイトルロゴデザインが決まりました(資料 3)
- 4 自治体 D X や公共施設の管理、SOUND カードなどについて
職員が研修・研究した成果を庁内で共有する発表会を開催します(資料 4)
- 5 プラスチックごみの収集回数について実施した市民アンケートの結果を
お知らせします(資料 5)
- 6 5 話連続の新たな渋川市の P R 動画「渋川・伊香保物語」の公開を開始します
(資料 6)

○次回開催予定

日時：令和 7 年 2 月 1 2 日(水) 令和 7 年度予算内示説明会終了後
場所：渋川市役所本庁舎 2 階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
2月3日(月)	8:30	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	15:00	(公財)群馬県市町村振興協会定例理事会	市町村会館	秘書室
2月4日(火)	10:00	令和6年度第3回渋川市まち・ひと・しごと創生検討会議	市役所本庁舎	政策戦略課
2月5日(水)	10:00	令和6年度第2回総合教育会議	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:00	令和6年度渋川市家族経営協定合同調印式	市役所第二庁舎	農業委員会事務局
	18:00	JAと渋川市による意見交換会	越中屋	農政課
2月6日(木)	10:00	令和7年第2回渋川市議会臨時会	議場	議会事務局
	13:30	令和6年度第2回渋川市の国民健康保険事業の運営に関する協議会	市役所本庁舎	保険年金課
	14:00	3月補正予算市長査定	市役所本庁舎	財政課
	18:00	学校保健功労賞受賞祝賀会	プレヴェール渋川	学校教育課
2月7日(金)	15:00	3月補正予算市長査定	市役所本庁舎	財政課
	18:00	渋川北群馬木材組合新年会	プレヴェール渋川	環境森林課
2月8日(土)				
2月9日(日)				
2月10日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	群馬県共済生活協同組合役員会	市町村会館	危機管理室
	13:30	群馬県市長会議	市町村会館	秘書室
	14:30	群馬県市町村振興協会定時評議員会	市町村会館	秘書室

資料1

2月8日(土)に渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこ」が開催されます

渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこ」が、2月8日(土)に開催されます。渋川駅前通り歩行者天国実行委員会による令和6年度4回目の開催となり、今回はバレンタインをテーマに駅前通りを盛り上げます。

1 概 要

「渋川駅前通り歩行者天国」は、令和元年まで延べ36回（春・秋年2回開催）にわたって行われてきましたが、主催団体の高齢化等により開催できなくなっていました。この状況を受けて、地元有志が新たに実行委員会を立ち上げ、渋川駅前通りのにぎわいを創出するために、年4回の歩行者天国を開催するものです。令和6年度4回目となる今回は、バレンタインをテーマに開催されます。

渋川市は、商店街活性化イベント等促進事業の補助内容を一部拡充し、新たな実行委員会を支援します。

2 日 時 令和7年2月8日(土) 午前10時～午後4時
※小雨決行、雨天中止

3 会 場 渋川駅前通り
(渋川駅北信号から平沢川（新町五差路手前）までの間)

4 内 容

渋川駅前通りを歩行者天国会場として、路面店やテントブース等での出店により飲食物や雑貨販売などを行います。バレンタインをテーマにチョコレートの配布や、高校生によるバレンタインパフォーマンスを実施する予定です。また、前回に引き続き「スケボーパーク」エリアや新企画の「テントサウナ」を体験できるブースの設置など、各種催し物をとおして会場を盛り上げます。

5 主 催 渋川駅前通り歩行者天国実行委員会

6 後 援 渋川市

7 会見出席者 渋川駅前通り歩行者天国実行委員会
事務局 須田 裕和（すだ ひろかず）さん

参考

今年度の実施状況

(1) 第1回目

- ・開催日時 令和6年4月20日(土) 午前10時～午後4時
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から平沢橋手前交差点まで)
- ・内容 キッチンカー、物販ブース及び体験ブースを32カ所、ステージ公演を3カ所で実施
- ・参加者数 約5,000人

(2) 第2回目

- ・開催日時 令和6年8月31日(土) 午後3時30分～8時30分
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から辰巳町交差点まで)
- ・内容 夜祭りや夜市の雰囲気を楽しんでもらうため、夕方から夜間にかけて開催。路面店に加え、キッチンカーや物販、体験ブースを32カ所設置。ステージ公演を2カ所で実施
- ・参加者数 約1,000人

(2) 第3回目

- ・開催日時 令和6年10月27日(日) 午前11時～午後5時
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から平沢橋手前交差点まで)
- ・内容 ハロウィンをテーマとして開催。物販、体験ブース等26カ所のほか、新企画の「スケボーパーク」エリアを設置。ステージ公演を3カ所で実施
- ・参加者数 約5,000人

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭(内線4899)

担当：産業政策課(電話0279-22-2596)

課長 山田 量俊(内線4890)

商工・産業振興係長 堀田 章恵(内線4895)

渋川駅前通り歩行者天国

しづいぽこ

小雨決行雨天中止

※中止の場合はInstagramにてお知らせします。

2がっ8(土)にち

10:00~16:00 交通規制時間 9:00~17:00

イスが必要な方は持参して下さい



場所 渋川駅前通り

駐車場: 近くの有料
駐車場をご利用
下さい

※市役所(本庁舎第2庁舎)もご利用
いただけます。

※駐車場は限りがあるため
バスや電車のご利用を
お願いします。

※バリエイターの駐車場
には停めないで下さい。

主催: 渋川駅前通り
歩行者天国
実行委員会
後援: 渋川市

問合せ 080-9509-7521

Instagram
フォローしてください



- 協賛・協力 -

ごほう接骨院

ぐんたね GUNTANE



東進衛星予備校
渋川駅前通り校 特別招待講習実施中!

ポータル 一般社団法人

3



imai 今井義興株式会社

Go Out
Sauna
Maestro

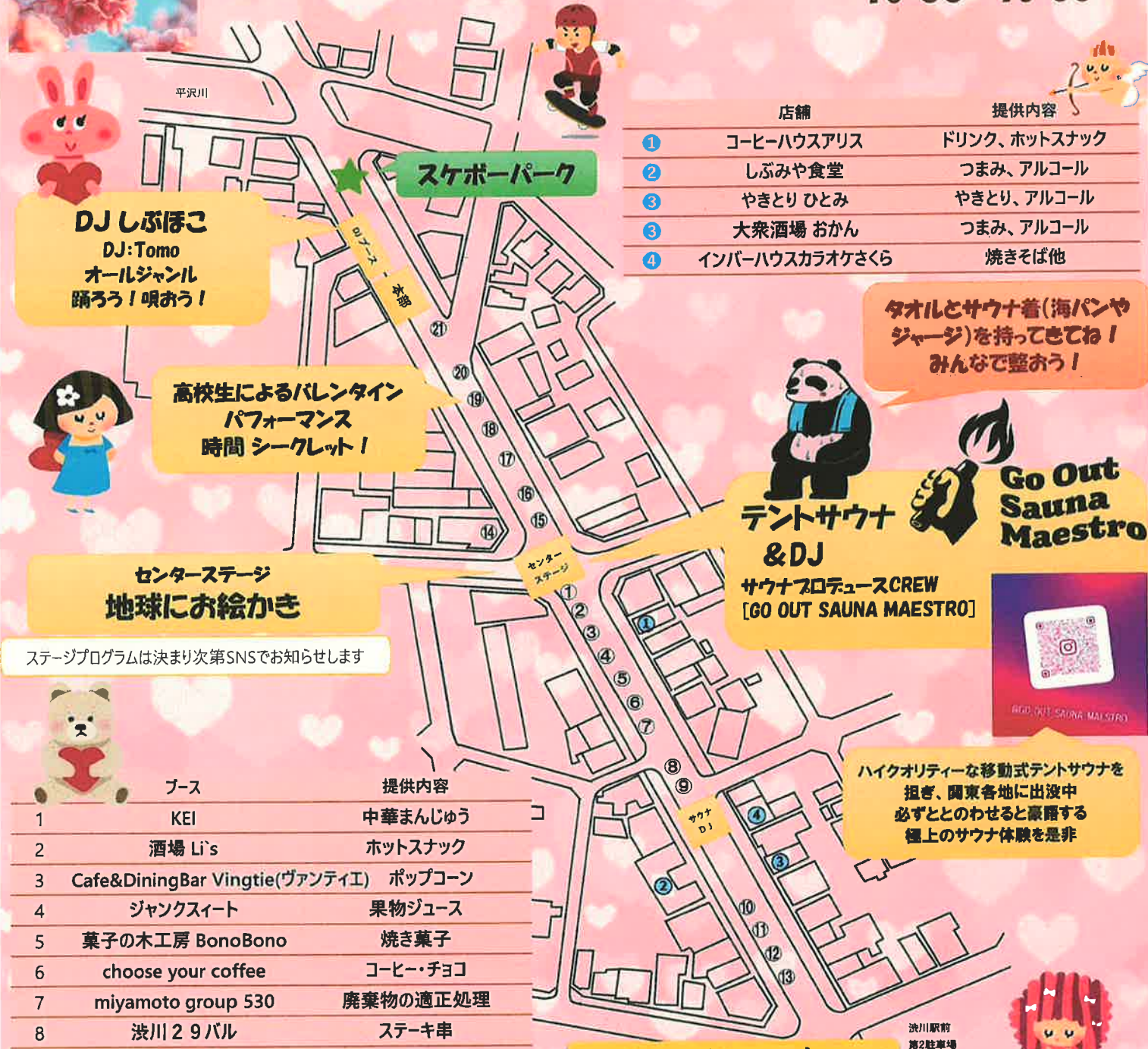


Marquee Moon

しぶほこバレンタイン 出店マップ

2月8日(土)

10:00~16:00



DJ しぶほこ

DJ:Tomo
オールジャンル
踊ろう! 唄おう!

高校生によるバレンタイン
パフォーマンス
時間 シークレット!

センターステージ 地球にお絵かき

ステージプログラムは決まり次第SNSでお知らせします

店舗

提供内容

①	コーヒーハウスアリス	ドリンク、ホットスナック
②	しぶみや食堂	つまみ、アルコール
③	やきとり ひとみ	やきとり、アルコール
③	大衆酒場 おかん	つまみ、アルコール
④	インバーハウスカラオケさくら	焼きそば他

タオルとサウナ着(海パンや
ジャージ)を持ってくるね!
みんなで整おう!

テントサウナ &DJ

サウナプロデュースCREW
[GO OUT SAUNA MAESTRO]

Go Out
Sauna
Maestro



GO OUT SAUNA MAESTRO

ハイクオリティーな移動式テントサウナを
担ぎ、関東各地に出渡中
必ずととのわせると豪語する
極上のサウナ体験を是非

サウナ利用の方へ

- ・イベントご来場者の方は無料でご利用いただけます。
- ・更衣室は会場側にご用意があります。
- ・タオル、サンダル、サウナハットなどサウナで使用するものはご自身でご用意ください。
- ・季節的にサウナ中は身体が冷えるのでサツと羽織れる大きめのバスタオルなどがあると便利です。
- ・テントサウナ室内は大変高温です。心臓に持病のある方・医者にはサウナ利用を止められている方・アルコールを摂取されている方はご利用はできません。小学生以下のお子様は保護者同伴のみご利用できます。
- ・怪我や事故の無いよう、サウナ室内ではスタッフが随時ケアさせていただきますが、基本的にサウナのご利用は自己責任でお願い致します。

ブース

提供内容

1	KEI	中華まんじゅう
2	酒場 Li's	ホットスナック
3	Cafe&DiningBar Vingtie(ヴァンティエ)	ポップコーン
4	ジャンクスイート	果物ジュース
5	菓子の木工房 BonoBono	焼き菓子
6	choose your coffee	コーヒー・チョコ
7	miyamoto group 530	廃棄物の適正処理
8	渋谷 29バル	ステーキ串
9	子持食品	もつ煮
10	マンナ	パン
11	あじさい	陶芸作品販売
12	パルシステム	商品案内
13	earth café	ホットスナック
14	uyoga	雑貨販売
15	ユースセンターよはく	焼きそば他
16	高崎商科大学萩原豪研究室	桑茶
17	frutta fredda	焼き菓子、ドリンク
18	生協群馬	商品案内
19	今井鉄工株式会社	子供向けブース
20	ユースセンターよはく	子供向けブース
21	こころ	手相占い
★	渋谷スケートボード協会	スケボーパーク

その他ブース出店予定!

※ 計画時の配置と提供内容のため、イベント当日とは異なる場合があります。

資料2

令和6年度 一般会計補正予算(第9号)案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
1 渋Payポイント還元キャンペーンを実施 934,553 物価高騰の影響を受けている市民生活の支援及び市内経済の循環を図るため、「渋Pay」での支払いに対して、支払額の10%分（市内に本社又は本店を置く事業者への支払いは、更に10%上乘せ）のポイントを還元するキャンペーンを実施 ・実施期間：令和7年3月～6月（予定）	1 国庫支出金 133,459 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 2 繰入金 1,094 財政調整基金繰入金 3 諸収入 800,000 電子地域通貨チャージ収入
934,553	934,553

※計数整理により金額が変動する可能性があります

補正前予算額 38,697,020千円



補正後予算額 39,631,573千円

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：財政課（電話0279-22-2414）

課長 荒井 啓充（内線2150）

財政係長 平林 徹哉（内線2149）

「広報しぶかわ」の新しいタイトルロゴデザインが 決まりました

渋川市の広報紙「広報しぶかわ」のタイトルロゴデザインを募集したところ、国内外から375件の応募がありました。庁内審査を通過した4作品について、市民などを対象とした投票を行った結果、採用作品が決定しました。今後、紙面での掲載に向けてページデザインの検討を進めます。

1 概 要

渋川市の広報紙「広報しぶかわ」について、市民の身近にあり、親しまれる広報紙とするため、紙面の表紙に掲載する『広報しぶかわ』のタイトルロゴデザインを募集したところ、国内外から375件（市内31件、市外53件、県外（国内）286件、国外5件）の応募がありました。

事前審査と1次審査を通過した4作品について、2次審査として、市民などを対象とした投票を行った結果、投票総数3,261票・得票数942票で採用作品が決定しました。

今後、紙面での掲載に向けてページデザインの検討を進め、新しいタイトルロゴは、「広報しぶかわ」令和7年4月号から使用を開始する予定です。

2 審査方法

- (1) 事前審査 375作品について、応募条件の確認や「デザイン性」、「汎用性」などの項目で審査し、9作品を選定
- (2) 1次審査 事前審査を通過した9作品について、「デザイン性」、「コンセプト性」、「シンボル性」、「調和性」、「汎用性」の5項目で審査し、4作品を選定
- (3) 2次審査 1次審査を通過した4作品について、市民投票を実施
※実施結果は、下記のとおり

3 2次審査の実施結果

- (1) 実施方法
 - ①＝市内在住者を対象にした投票（インターネット投票及び市内公民館等に設置した投票箱・投票用紙による投票を実施）
 - ②＝市内小・中学生へのアンケートによる投票（小学4年生以上の児童および中学生を対象として、各校児童・生徒に配布されているタブレット端末を用いたインターネット投票を実施）
- (2) 実施期間
 - ①＝令和6年12月16日～令和7年1月15日午後3時
 - ②＝令和6年12月2日～令和7年1月15日午後3時
- (3) 投票状況
 - ①＝725票（うち4票が白票）
 - ②＝2,536票

※①・②計3,261票（有効票数3,257票）

(4) 得票結果

作品 1 = 926 票

作品 2 = 561 票

作品 3 = 942 票

作品 4 = 828 票



4 採用作品



5 作者の情報

- ・氏名：下田 宏美さん（50歳代）
- ・住所：渋川市北橘地区在住

6 作品の説明

落ち着いたある明朝体に丸みと流れをつけて老若男女全般向けにし、『日本のまんなか 水と緑といで湯の街 渋川市』のフレーズをイメージして作成しました。

- 「し」の赤色部分…い で湯を表現
- 「ぶ」の水色部分…水を表現
- 「か」の緑色部分…緑を表現
- 「わ」の黄色部分…日本のまんなか（方位記号）を表現

7 その他

現在使用している「広報しぶかわ」のタイトルロゴは下記のとおりです。

※291号（平成30年4月1日）～



■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：広報室（電話0279-22-2182）

室長 熊迫 徳三（内線2419）

広報広聴係長 武井 香代（内線2414）

自治体DXや公共施設の管理、SOUNDカードなどについて 職員が研修・研究した成果を庁内で共有する発表会を 開催します

渋川市は、職員研修事業において、市役所で実施する集合研修のほか、他の機関が実施する高度で専門的な研修への派遣や、職員自ら課題を設定して行う研究への支援など、多様な形態で職員の人材育成を推進しています。

今回は、派遣研修の中から市町村アカデミーでの2件の研修成果と、自主研究グループ1件の研究成果を、それぞれ参加を希望する職員に対して発表します。これにより、課題解決のための先進的な情報や新しい気づきを得るとともに、今後の活用につなげていくための機会とします。

1 概 要

全国の市町村から職員が集まり先進的な講義を受講できる市町村アカデミーにおいて、令和6年度に渋川市職員が受講した研修科目のうち、渋川市の喫緊の課題であり、研修結果を庁内で共有することにより、今後の市政の推進に活用できる、また、活用すべき科目について、受講した職員が発表します。

また、自主研究グループ支援事業補助金を活用し、個性的な題材の研究に取り組んだ職員グループの成果を、研究した職員が発表します。

職員が発表の場に集い、参加を希望した職員が課題解決のための先進的な情報と新しい気づきを得る貴重な機会となります。この庁内共有は、個々の成果を、全庁的な成長につなげていく重要な取り組みであり、今後も継続して進めていきます。

2 市町村アカデミー研修庁内共有会

(1)『政策の最先端』～目指すは最先端のその先へ～

- ・日 時 令和7年2月14日(金) 午後1時30分～3時
- ・講 師 政策戦略課主幹
- ・内容等 自治体DX、少子化対策、ダイバーシティなど、社会経済情勢の変化に的確に対応するため、市町村をめぐる最先端の政策を考えます。
講師が研修内容を発表し、参加者全体で対話を行います。

(2)『公共施設の総合管理』～今までの常識に一石を投じます～

- ・日 時 令和7年2月14日(金) 午後3時10分～4時40分
- ・講 師 財産活用課主任
- ・内容等 公共施設を取り巻く現状と課題から、未来に向けて公共施設を適切に管理運営していくために必要な手法を考えます。
講師が研修内容を発表し、参加者全体で対話を行います。

3 自主研究グループ研究成果報告会

(1) 日 時 令和7年2月17日(月) 午後1時30分～4時30分

(2) 講 師 SOUNDカード研究会代表(教育総務課主査)

(3) 研究の概要

対話の場において、専門知識が無い職員でも一定レベルのファシリテーションが可能となるツール「SOUNDカード」の有効性や導入可能性を検討するため、体験会や実証実験を行います。

※「SOUNDカード」とは

対話の質を向上させるために開発された「言える化ツール」です。ファシリテーターの技量に左右されずに、対話の場を作ることができます。

様々な問いが記載されたカードを任意に選択し、対話の議題に関してカードの問いに答えるだけというシンプルな使い方もポイントとなっています。

(4) 実施内容等

講師が研究成果を発表し、参加者が実際にSOUNDカードを使用した対話を体験します。

4 会 場 渋川市役所本庁舎3階 大会議室

5 参加対象 希望する職員

参考

1 市町村アカデミーとは

正式名称は「市町村職員中央研修所」。千葉県にあり、全国の市町村職員のための高度で専門的な研修を実施する機関です。受講者同士の意見交換を重視して宿泊を伴う集合研修を基本とし、課題演習の時間を十分確保するため3～11日間の複数日で実施されます。

【参加実績】令和4年度＝4人、令和5年度＝9名、令和6年度＝10名

2 自主研究グループ支援事業補助金とは

職員の行政への参画意識及び自己啓発意欲の高揚により組織を活性化させるため、自主研究グループの活動費の一部を補助する制度です(1組3人以上、予算上限5万円)。行政の効率的な運営、職務についての知識技能の習得・向上、市が取り組むべき新たな施策等に関する研修が対象となります。

【活動実績】令和4年度＝0組、令和5年度＝1組、令和6年度＝1組

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也(内線2100)

担当：人事課(電話0279-22-2362)

課長 照井 清豊(内線2111)

研修厚生係長 保科 陽介(内線2115)

資料5

プラスチックごみの収集回数について実施した 市民アンケートの結果をお知らせします

洪川市は、令和6年4月からプラスチックの分別回収を開始しました。現在、月2回としている収集回数について、市民の意見を聴くために、市民及び自治会長へのアンケート調査を実施しました。この調査結果をお知らせします。

1 市民アンケートの目的

令和6年4月から開始したプラスチック分別収集では、事前の分別試験により1世帯当たり2週間で約1袋の排出が見込まれたことから、収集回数を「月2回（2～3週間で1回の頻度）」としました。このプラスチックの収集回数について改めて検討するため、回数を増やした場合と減らした場合の費用等の比較を示した上で、対面やオンラインで市民の意見を聴くアンケートを実施したものです。

2 市民アンケートの集計結果

市民アンケートの内容と、実施期間や集計結果は次のとおりです。

総回答数994人のうち、「61.5%」の市民から「現在の月2回のままで良い」との回答がありました。

【市民アンケートの内容】

市は、プラスチックのリサイクルを進めるため、適正な収集回数について検討しています。現在の月2回の収集回数から、増やした場合と減らした場合との比較は表のとおりです。収集回数についての意見を、選択肢から1つ選んでください。

《参考》収集回数の違いによる、プラスチック分別収集にかかる費用とCO2排出量の比較

収集回数	費用	収集車両からのCO2排出量
月1回	約1,480万円（月2回より1,213万円減）	1.02 CO2/kL（月2回より1.12減）
月2回	約2,693万円	2.14 CO2/kL
月4回	約5,500万円（月2回より2,807万円増）	4.50 CO2/kL（月2回より2.36増）

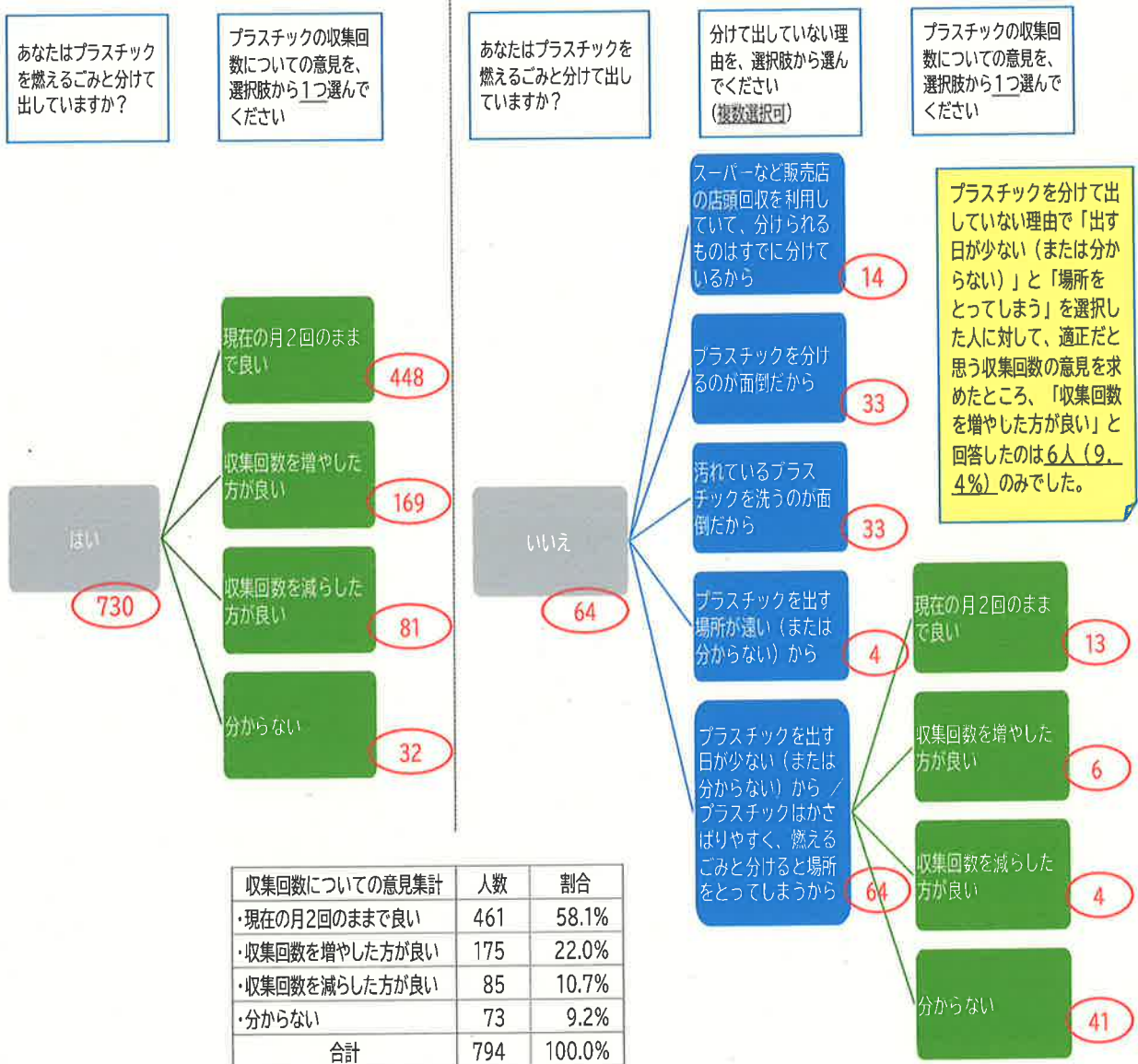
《参考》収集回数の違いによる、プラスチック分別収集にかかる費用とCO2排出量の比較

収集回数		費用	収集車両からのCO2排出量	
月1回	約1,480万円（月2回より1,213万円減）	1.02 CO2/kL（月2回より1.12減）		
月2回	約2,693万円	2.14 CO2/kL		
月4回	約5,500万円（月2回より2,807万円増）	4.50 CO2/kL（月2回より2.36増）		

実施日・期間	場所・方法	調査方法	回答者(主な年齢層)	人数	回答の選択肢			
					①現在の月2回のままで良い	②収集費用や収集車両からのCO2排出量が増えても、収集回数を増やした方が良い	③収集費用や収集車両からのCO2排出量を減らすため、収集回数を減らした方が良い	④分からない
9月2日(月)～9月20日(金)	市政モニターアンケートフォーム	オンライン・一部書面	市政モニター登録者(20～80代)	37人	21人	12人	0人	4人
11月17日(日)	中村緑地公園(アミューズマーケットin SHIBUKAWA会場)	対面	子育て世代・高齢者(30～70代)	19人	18人	0人	0人	1人
11月21日(木)	本庁舎市民ホール(フィルムコミッション展会場)	対面	高齢者(60～70代)	12人	11人	0人	1人	0人
11月27日(水)	渋川すこやかプラザ	対面	乳幼児を育てる母親(20～30代)	13人	12人	0人	0人	1人
12月6日(金)～12月13日(金)	市公式LINE	オンライン	市公式LINE登録者(年齢層は不特定)	794人	461人	175人	85人	73人
12月15日(日)	渋川市民会館(環境講演会会場)	対面	高齢者(60～70代)	18人	13人	3人	1人	1人
11月29日(金)～12月20日(金)	自治会長アンケート	書面	自治会長	101人	75人	11人	8人	7人
				994人	611人	201人	95人	87人
				回答の割合	61.5%	20.2%	9.6%	8.8%

3 浜川市公式LINEを活用したアンケートの回答内容

浜川市公式LINEを活用したアンケートでは、プラスチックを分別しているかを併せて調査し、回答者の91.9%がプラスチックを分別しているとの結果になりました。また、分別していない回答者に理由を調査したところ、次のとおり「プラスチックを出す日が少ない」と「場所をとってしまう」の回答が最も多くなりましたが、そのうち、収集回数を増やした方が良いと回答したのは6人でした。



4 自治会長アンケートの回答内容

自治会長アンケートでは、自由記載の欄を設けたところ、プラスチック分別収集を始めたばかりであることから、当面は現在の収集回数の継続を求める意見や、収集回数と費用とのバランスを考慮すべきなどの意見が寄せられました。

【主な意見】

- ・まだ慣れていないので月2回のペースだとごみ袋一袋になる
- ・プラごみの分別収集のあり方については、時間をかけて、慎重に検討（費用対効果）されることを期待したい
- ・分別収集を始めたばかりなので、しばらくはこのまま続けること
- ・プラスチックのごみが多いので置き場に困る。回数増やせば費用がかさむ
- ・ごみステーションが溢れている
- ・少し慣れたようで特に問題はありません。1カ所だけ何回指示してもプラごみを外に置く人がいる程度です
- ・まだスタートしたばかり、もう少し様子を
- ・各家庭プラスチックごみは相当あると思われるので、現在がちょうど良いと思う
- ・4回も1回も集積所の場所確保ができない
- ・量的にも現状で良いと思う
- ・プラスチックごみの分別が1週間分ストックしないと出せない時がある
- ・分別費用とのバランスが大切
- ・回数にこだわるべきではない。収集の方法、運搬の方法、処理の方法等を検討すべきではないか（住民個々の負担を軽減すべき）
- ・こんなに費用がかかるとは知らなかった。会員にも伝えた方が良いと思う
- ・頻繁に出す必要性を感じない
- ・一般家庭が排出するプラごみは小さいものが多く、ごみ袋がいっぱいになる日数が月2回程度でちょうど良い
- ・地域でどの意見も出ているため選べない

5 市民アンケートによる収集回数の検討

今回の市民アンケートの集計結果では、「月2回」の収集回数を選択した市民が最も多くなりました。当面は、現在の収集回数を維持しつつ、毎月のプラスチックごみ収集量の推移や市民の意見などを踏まえて、今後も収集回数の検討を継続していきます。

また、プラスチックごみの分別収集量を増加させるため、「広報しぶかわ」、市ホームページ及び市公式SNSを活用し、今後も市民への定期的な情報発信に取り組みます。

このほかにも、現在実施しているしぶかわ出前講座の制度を活用した地域の団体等への説明や、ごみの減量とプラスチックの分別に関する小学生向けの講座を継続して行うことで、対面とオンラインの両方を活用した周知を行います。

■問い合わせ先

市民環境部 部長 田中 良（内線1100）

担当：環境森林課（電話0279-22-2114）

課長 入澤 仁（内線1140）

生活環境係長 高橋 昭仁（内線1141）

連続5話の新たな渋川市のPR動画「渋川・伊香保物語」の公開を開始します

渋川市は、より多くの方に市の魅力を知ってもらい、交流人口の拡大を目指して令和元年度から市のPR動画の制作と公開を行っています。

今年度は、公募型プロポーザルにより日活(株)に制作を委託し、5本で完結する短編ドラマ「渋川・伊香保物語」を制作しました。

このPR動画を、2月3日(月)から1週間に1本ずつ渋川市公式YouTubeチャンネル等で公開します。

1 概要

渋川市の魅力を広く発信し、知名度向上や交流人口の拡大を目的に、令和元年度から市のPR動画を制作・公開しています。

昨年度に引き続き、今年度も動画の企画を広く募集するため、公募型プロポーザルにより業者選定を行い、日活(株)に決定しました。

今回制作した動画は、5本で完結する短編ドラマです。この動画を、2月3日(月)から1週間に1本ずつ市公式YouTubeチャンネル等で公開します。

2 動画の内容

- (1) タイトル 「渋川・伊香保物語」
- (2) 再生時間 1話当たり約1分30秒
- (3) ストーリー 東京で働く美咲は、渋川に住む遠距離恋愛中の恋人翔太からの誘いで渋川を訪れる。渋川の自然の美しさや人の温かさに触れていく中で、自分にとって本当に大切なものは何かに気づいていく...



(4) 各エピソードの内容及びロケ地

第1話「初めての訪問」：美咲が翔太の実家を初めて訪問

ロケ地：JR敷島駅、市内民家

第2話「創作こけし、って面白い！」：創作こけしの魅力を実感

ロケ地：藤川工芸

第3話「豊かな時間」：トレッキングを通して渋川市の雄大な自然を満喫

ロケ地：上ノ山公園、棚下不動の滝

第4話「つながる絆と子育て」：渋川市の子育て支援施策を知る

ロケ地：Blissful Garden(グランピング施設)

第5話「旅の終わり、始まりの言葉」：旅の最終日に伊香保を散策し...

ロケ地：大澤屋、伊香保温泉石段街、遊技場射的 大坂屋、足湯 岸権辰の湯、伊香保神社、河鹿橋



3 市公式YouTubeチャンネルでの公開予定日

令和7年2月3日(月)から5本の動画を、1週間に1本ずつ公開します。

4 動画制作と公開手段の意図

これまで制作した渋川市の魅力全般を広く伝えるための動画は、10分程度の長尺の作品が多くなっていました。しかし、YouTubeを閲覧する人の多くは、1分程度の短時間で、その動画の視聴を継続するかどうかの判断をしているという状況から、令和6年度は、1分程度の動画5本を制作し、それぞれが独立しながらも連動し、市の魅力を伝えるものとする方針としました。

公開については、1週間に1本ずつ公開することで、テレビドラマのように連続する物語であることを強調するとともに、視聴者の関心を高めてもらうことを目的としています。

5 PR動画の活用方法

(1) 市公式YouTubeチャンネルで公開

(2) YouTube広告で配信(予定)

- ・ 広告の種類：TrueViewインストリーム広告(任意の動画再生前に5秒間強制的に再生される広告。5秒以降はスキップ可能)
- ・ 広告配信時期：2月中旬頃から1週間に1話ずつ、5週間で5話分を配信

(3) 業務委託先(日活(株))からの情報発信

- ・ 「映画・チャンネルNECO」及び「映画・チャンネルNECO」公式ホームページ、メールマガジン、SNS等での告知及び掲載
- ※「映画・チャンネルNECO」は、日活(株)が運営し、日本映画の最新ヒット作やドラマ、アニメ、バラエティなどが充実したCSチャンネルです。全国で717万世帯で視聴されています(令和6年5月時点)
- ・ 「映画・チャンネルNECO」公式Xにおけるプレゼントキャンペーンの実施
- ※「映画・チャンネルNECO」公式Xをフォロー及びリポストした人を対象に、渋川市のふるさと納税返礼品が20人に当たるキャンペーンです。返礼品は、ハーブティー、しらたき、ハーブジャム、ビーフカレー、水沢うどんの合計5品です

参考

渋川市PR動画「渋川・伊香保物語」予告編の公開状況

(1) 公開日 令和7年1月27日

(2) 公開方法・再生回数

① 渋川市公式YouTubeチャンネル=1,183回

② 「映画・チャンネルNECO」YouTubeチャンネル(運営：日活(株))=107回

※令和7年2月3日時点

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史(内線2410)

担当：広報室(電話0279-22-2182)

広報室長 熊迫 徳三(内線2419)

シティブランド発信係長 小杉 早苗(内線2416)